

車上作動処理委託契約事業者の皆さまへ

エアバッグ類の車上作動処理時の 安全作業の再徹底をお願いします!!

— 車上作動処理時に車室内で金属片が飛散する事故が発生しました —

先日、車上作動処理実施時に車室内で金属片が飛散するという事故が発生いたしました。発生した事業者においては安全作業を適切に実施されていたことから、大きな事故には至りませんでした。皆さまにおかれましても安全作業の内容を再度ご確認ください、あらためて徹底いただきますようお願いいたします。

**車上作動処理を実施する際は、
事故を防止するため必ず自動車メーカー等が定める安全作業に従ってください**

《 安全作業の一例 》

➤ ドアを閉めガラス等の飛散防止

ガラス飛散等による怪我防止のため、車台のドア・窓を閉め、車両全体をカバー・毛布・コンテナ等で覆い飛散防止対策を実施。

- ※ 車両にドア・窓がある場合でも必ず実施
- ※ ダッシュボードの上に何も無いことも確認



➤ 通電時の距離を確保するとともに遮蔽物を設置

ガラス等飛散による怪我防止のため車両から 5m 程度（適正処理情報「各社情報」参照）離れて、車両との間についたてやフォークリフト等の遮蔽物を設置。



※ その他、安全作業の詳細については、適正処理情報や自再協 HP でご確認ください。
JARP HP アドレス (<http://www.jarp.org/pdfs/information/0903anzen.pdf>)

**万一、事故等が発生した場合は、現場を保存(写真等による保存でも可能)の上、
速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください!!!**

自動車再資源化協力機構（業務部）

TEL: 03-5405-6155 / E-mail: info@jarp.org